



2023年4月27日

各位

会社名 ディーエムソリューションズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 花矢 卓司
(コード番号: 6549 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員管理部長 吉田 慎一郎
(TEL 0422-57-3921)

2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえ、2022年11月11日に公表した2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 18,141	百万円 350	百万円 362	百万円 212	円 銭 76.83
今回修正予想 (B)	17,861	463	478	314	113.71
増減額 (B-A)	△279	113	115	102	
増減率 (%)	△1.5	32.3	32.0	48.0	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	16,682	98	101	5	1.98

2. 業績予想修正の理由

2023年3月期連結累計期間における当社グループの業績は、コロナ禍が一定の落ち着きを見せ、世の中の動きが急速に活発化するなか、4月からの新年度に向けた各社の広告出稿ニーズの高まり、新生活に向けた各種商品の購買意欲の高まりを受け、ダイレクトメール事業の発送代行サービス、フルフィルメントサービスともに想定を上回り好調に推移致しました。

発送代行サービスにおいては、営業力及び価格競争力を強みに、新規受注及び既存顧客からの発注がともに想定以上に堅調に推移し、フルフィルメントサービスにおいては、大手ECモールのセール実施に伴う出荷関連業務の増加が想定を上回る結果となりました。

これらに加え、利益率の高いフルフィルメントサービスの割合の増加、営業活動のDX化による営業効率の改善、その他各種コストの見直しにより営業利益率が向上しました。

また、当社グループは従前より従業員の雇用条件及び労働環境の改善に積極的に取り組んでおりますが、当連結会計年度において、いわゆる賃上げ促進税制の適用条件を満たしたことにより、税負担

が軽減されました。

以上の結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する純利益について、前回発表予想（2022年11月11日発表）を上回る見通しとなりました。

※ 上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定を前提としており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以 上